

令和7年3月

世田谷区立瀬田小学校
学校関係者評価委員会 様

世田谷区立瀬田小学校
校長 日高 玲子

自己評価報告書

梅花の候、皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申しあげます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御支援を賜り、心より感謝申しあげます。

さて、本校の令和元年度の教育活動に関する自己評価報告書を提出いたします。御高覧を賜り、御指導・御助言をいただければ幸いに存じます。

なお、本報告書は、世田谷区教育委員会平成20年度版「世田谷区立学校 学校評価システム」に基づいて作成しています。

1 学校概要

- (1) 学校長名 日高 玲子
(2) 学級数 24学級
(3) 児童数 780名 (令和6年3月1日現在)

2 本校の目標及び計画

(1) 教育目標

人間尊重の精神に基づき、知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたり自己を高める児童の生きる力の育成を目指す。

- 思いやりのある子 …… 自他を敬愛し、人の喜びや悲しみに共感できる子ども
- よく考える子 …… 確かな学力を身に付け、深く考え、正しく判断し、表現できる子ども
- 進んでする子 …… 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、自ら進んで学ぶ子ども
- 元気な子 …… 生命を大切にし、進んで心と体を鍛える子ども

(2) 教育目標及び重点目標を達成するための基本方針

- 社会の中によりよく生きてきたための能力を育むキャリア教育の充実
- 課題解決的な学習の展開（せたがや探究的な学び）に向けた授業改善
- 教育活動全体を通じた人権尊重の精神に基づく人権教育の推進
- 個性や能力、発達特性等の多様性を理解し、個々の教育的ニーズに応じた教育の充実
- 生涯の学びを支える非認知能力の育成
- 不登校の未然防止や多様な学びの機会の提供
- いじめの予防や早期発見・対応、解決に向けた対応

(3) 中期的な学校経営方針

- 地域とともに子どもを育てる教育

学校運営委員会や学校支援地域本部を中心にして、学校目標を保護者や地域と共有しながら学校教育を進めていく。

- これから社会を生き抜く力の育成

社会の状況を幅広く視野に入れ、社会に開かれた教育課程を推進するために、学校教育活動全体を通して国語力の向上を図り、「ことばの力」の育成に取り組む。

(4) 今年度の重点目標

重点目標1 他者を思いやりながら、自身の自尊感情や自己肯定感を高める児童の育成

- 数値による指標

他者の考え方や気持ちを受入れ、思いやることができる実践できる児童の割合 75%以上

- 具現化のために方策等

・『おもいやり5か条』については、学校関係者評価で良好な結果を得ており、実践していく土壌ができている。校内研究での組織の一つとして学級経営部を創設し、学級経営に

関わる実践を行う。

- ・なかよし班での縦割り活動によって、活動する楽しさを体感させ、学年問わず仲良く助け合う態度を育成する。
- ・学校関係者評価にて評価及び検証を行う。

重点目標2 学び合い、高め合う児童の育成

○ 数値による指標

「友達と意見を交換したり、考えを聞いたりすることで、自分の考えを広げることができている」と感じている児童の割合 80%以上

○ 具現化のために方策等

- ・校内研究の取組として、支持的学級風土の醸成のもと、授業実践により思いやりの心を育み、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業の工夫を行っていく。
- ・一人一台学習端末の有効活用や少人数での話し合いを授業に取り入れ、対話的な学びが生まれる授業の工夫を行っていく。
- ・学校関係者評価にて評価及び検証を行う。

重点目標3 体育授業や外遊びを通して、体力を養う児童の育成

○ 数値による指標

「体力が伸びている」と感じている児童と保護者の割合 75%以上

○ 具現化のために方策等

- ・児童を対象にした学校関係者評価では「体育の授業や休み時間での活動を通して、私は体力が伸びている」が低かったことから、オリンピック・パラリンピック教育を継続し、スポーツの魅力や運動する楽しさを実感させる。また、体育や休み時間を活用し、体力づくりへの意欲を高めていく。
- ・学校全体での体育的活動の取組として、縄とびや中休みのダンスなど場所を取らずに取り組める、体力づくりの意欲を高める。
- ・学校関係者評価にて評価及び検証を行う。

3 重点目標の評価

〔以下、表での数字は、肯定的な回答である「A」「B」の割合である。〕

〔また、() 内は令和4年度の肯定的な回答の割合である〕

(1) 自尊感情や自己肯定感を高め、思いやりのある児童の育成

[児童]

私は、学校のきまりを守って、行動している。	91.1(81.3)%
先生に注意されたことは、理解できる。	92.5(82.9)%
ものを大事にして、整理ができている。	— (83.4)%
命を大切にし、安全に気を付けて生活している。	96.5(94.2)%
やさしい心で、相手の気持ちを考えて生活している。	94.0(86.7)%
「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言うことができる。	— (90.3)%
自分自身を大切にしている。	94.0(82.6)%

[保護者]

本校は学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。	82.0(69.5)%
本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。	89.5(72.5)%

[地域]

本校の子供たちは、返事やあいさつができる。	95.8(66.7)%
-----------------------	-------------

児童・保護者・地域とともに、全ての項目において肯定的評価が昨年度を上回った。また、「あいさつ」については、教職員にだけでなく知っている方やお客様へのあいさつを徹底することを、今後も継続していく。

(2) 学び合い、高め合う児童の育成

[児童]

授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	97.0 (95.3)%
先生は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	95.8 (85.9)%

両項目とも肯定的評価が9割を超え昨年度を上回っている。複数年にわたり取り組んできた、校内研究の研究主題「主体的に学ぶ子の育成」の成果と考える。今後も学習指導の素地となる支持的学級風土の醸成を基盤とし、校内研究や日々のOJTを通して、学級経営の改善・向上を図っていく。

(3) 体育授業や外遊びを通して、体力を養う児童の育成

[保護者]

子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。	94.1 (40.7)%
学び舎である瀬田中学校の校庭を借用し、朝遊びや昼休みの時間に思いっきり体を動かせる環境が整ったことが、保護者の安心につながったと考える。体育の授業改善とともに、継続していく。今後も保護者・地域と協働した取組等の具体策を講じて、児童の育成を図る。	

4 地域とともに子どもを育てる教育の評価

(1) 保護者・地域連携等

[保護者]

本校は、地域の人や施設を教育活動に活かしている。	82.9 (70.6)%
本校は、地域の活動などに協力的である。	80.8 (79.9)%
本校は、地域に情報を提供している。	66.5 (79.9)%
私は、学校公開にすすんで参加している。	99.3 (91.1)%
私は、学校行事、PTAや地域主催の行事などにすすんで協力している。	98.1 (69.5)%
私は、今年度の学校重点目標を理解している。	75.4 (52.2)%
「多摩川の学び舎」の瀬田中学校について、連携や交流活動が行われている。	— (48.7)%

[地域]

地域の人や施設を教育活動に活かしている。	100.0 (80.0)%
学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。	85.0 (43.3)%
学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。	83.3 (66.6)%

学校公開日、瀬田スポーツフェスティバルなどの行事については、見守りや運営の準備等でお力をいただいた。また、おやじの会主催のサマーキャンプや地域主催の伝統文化体験（餅つき）、教育活動サポート機構主催の漢字検定も実施していただいた。本校の教育活動に、関心を寄せ、支えてくださっていることに改めて感謝したい。

唯一、昨年度を下回った「地域に情報を提供している」の項目については、ホームページだけでなく、紙でのお知らせを定期的にお届けしたり、地域の行事等で直接ご挨拶したり等、交流活動をより充実させていく。

(2) 広報活動・情報提供

[保護者]

本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。	97.5 (80.4)%
本校は、学校公開や保護者会などで、児童の様子が分かる。	98.9 (90.0)%

本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。	94.8(71.3)%
本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。	83.8(73.5)%
「多摩川の学び舎」の活動について、情報が提供されている。	80.4(53.1)%

[地域]

学校からのお知らせ（学校だより）などにより、学校の様子が分かる。	100.0(86.7)%
学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	95.9(60.0)%
学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。	87.5(86.7)%
「多摩川の学び舎」の活動について、情報が提供されている。	87.5(60.0)%

すべての項目で、肯定的評価をいただいた。地域の「学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。」は、8割強ではあるものの、昨年度、下回っていた前年比を今年度は取り戻すことができた今後も活動の充実、児童・生徒の状況共有とともに、保護者・地域への情報提供を図っていく。

5 未来を担う子どもを育てる教育の評価

(1) 教育課程

[児童]

先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	93.6(83.3)%
先生は、課題（めあて）について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。	96.2(89.8)%
自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	87.5(72.7)%
目標をもち、その実現に向けて努力している。	92.1(83.9)%
区立中学校に関する情報が提供されている。	70.1(48.9)%
学校行事は、楽しい。	97.7(87.8)%
学校行事は、達成感がある。	97.7(84.8)%
先生は、児童の意欲を大切にしている。	90.5(78.9)%

[保護者]

本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切にした授業を行なっている。	85.0(74.7)%
本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	81.0(62.1)%
本校は、子どもが考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。	89.0(80.6)%
本校は、映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	88.7(73.3)%
本校の教員は、子どもに目標をもたせ、その実現のために支援している。	72.5(50.7)%
本校は、子どもの生き方や将来のことについて考える授業をしている。	66.1(40.2)%
学校行事は、子どもにとって楽しい。	98.2(94.0)%
学校行事は、子どもにとって達成感がある。	95.9(90.5)%
本校は、子どもの意欲を大切にしている。	89.8(79.8)%

[地域]

学校行事の内容は充実している。	100.0(93.4)%
事前の準備や当日の案内などで地域への配慮がある。	91.7(86.7)%

児童・保護者・地域に対するアンケートでは、全てにおいて肯定的な回答が昨年度を上回った。特に学校行事は児童にとって魅力があることを保護者や地域もご理解いただけていることが嬉しい。一方で、中学校に対する情報提供や、将来にことについて考える授業については、8割を大きく下回っている。今後は、キャリア教育の取組に力を入れるとともに、情報提供をしっかりと行っていく必要がある。

6 信頼と誇りのもてる学校づくりの評価

(1) 学校経営・学校運営

[児童]

先生たちは、ていねいに指導してくれる。	97.7 (85.2) %
学校のきまりを守らない児童に先生は注意している。	94.3 (84.9) %
先生たちに、相談できる。	92.0 (71.7) %

[保護者]

本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。	83.7 (73.5) %
校長をはじめ教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	91.7 (80.8) %

[地域]

学校の重点目標が明確である。	95.8 (73.3) %
地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。	95.8 (60.0) %
事前の準備や当日の案内などで地域への配慮がある。	91.7 (86.7) %

児童・保護者・地域に対するアンケートでは、全てにおいて肯定的な回答が昨年度を上回った。ものの、「本校は、保護者に学校の重点目標を伝えている。」については、唯一8割にとどまっている。学校便りやホームページなどで周知の他、地域行事への協力、連携に努め、学校教育活動との協働を果たしていく。

7 教育環境の整備の評価

(1) 学校経営・学校運営

[保護者]

本校は、避難訓練やセーフティ一教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。	95.7 (83.6) %
本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。	90.2 (74.1) %
本校は、安全な学校づくりを進めている。	93.1 (73.3) %

[地域]

学校は、安心・安全な学校づくりを進めている。	100.0
学校は、安全性を高めようと地域と協力している。	100.0 (86.7) %

児童・保護者・地域に対するアンケートでは、全てにおいて肯定的な回答が昨年度を上回った。避難訓練やセーフティ一教室などの子どもに安全に関する指導については、実施内容を学校だよりやホームページ等で伝えてきたこと、校舎改築中の子供たちの安全の確保に注力してきたことをご理解いただいと考ええる。今後も学び舎である瀬田中学校と連携していく。

8 その他

(1) 学校全般

[児童]

学校生活は楽しい。	96.2 (85.8) %
学校が好き。	93.6 (77.9) %
私は、家庭で宿題やe-ラーニングでの学習をしている。	85.2 (71.0) %
私は、塾で学習している。	95.8 (72.3) %
「多摩川の学び舎」の瀬田中学校に行ったり、中学生が来たりする機会がある。	84.5 (52.3) %

[保護者]

本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。	— (83.8)%
本校は、ていねいに指導している。	93.3 (80.0)%
本校の教育活動に満足している。	93.1 (68.3)%
本校は、子どものことを相談しやすい。	92.3 (69.7)%
子どもは、家庭で自主的に学習をしている。	99.0 (64.9)%

児童・保護者・地域に対するアンケートでは、全てにおいて肯定的な回答が昨年度を上回った。今後も児童にとっての学校が楽しく、居心地のよい生活となるために組織的な教育相談支援体制の充実に最大の努力をしていく。

(2) 独自項目

[児童]

自分からすすんで「おはようございます」が言える。	94.7 (85.3)%
--------------------------	--------------

[保護者]

自分の子どもは、返事やあいさつができるようになってきている。	98.0 (89.7)%
自分の子供は、相手の気持ちを考えて行動している。	95.7 (77.5)%
自分の子どもは、授業に集中して生き生きと学んでいる。	91.3 (80.1)%

[地域]

私も児童によくあいさつをしている。	95.8 (66.7)%
本校では、子供たちが授業に集中して生き生きと学んでいる。	70.9 (80.0)%
本校の児童は、地域行事や地域の人とのかかわりを大切にしている。	100.0 (89.4)%

児童・保護者・地域に対するアンケートでは、全てにおいて肯定的な回答がほぼ、昨年度を上回った。学校、学級におけるあいさつ指導や代表委員の活動、瀬田中学校と連携した挨拶運動の取組を更に進めた結果と捉えている。唯一、地域の「子供たちが授業に集中して生き生きと学んでいる」の項目が昨年度を下回っている。学校公開だけでなく、日常の学習の中での子どもたちの様子を心配される声もあることを伺った。学習規律も大切にしながら、子ども発の学びにつながるよう、今後も教師の授業力向上に尽力していく。

昨年度の保護者アンケート回収率が21%と極めて低い結果となったことを重く受け止め、今年度は、アンケートの実施・回収について、学校だよりやすぐーるでお知らせするとともに、リマインドを複数回行うなど、回数率の向上に努めたことで、保護者65%・地域80%と回収率が大幅に上がりました。（児童の回収率は93%）

また、学校関係者評価委員からのご助言により、自由意見の記述式も取り入れたことで、忌憚のないご意見をいただきました。温かい励ましやお褒めの言葉をたくさんいただき、感謝いたします。一方で、厳しいご意見も少なくありませんでした。全て真摯に受けとめ、次年度の教育活動の改善に生かしてまいります。